

高砂市 人権意識調査
調査結果報告書
【概要版】



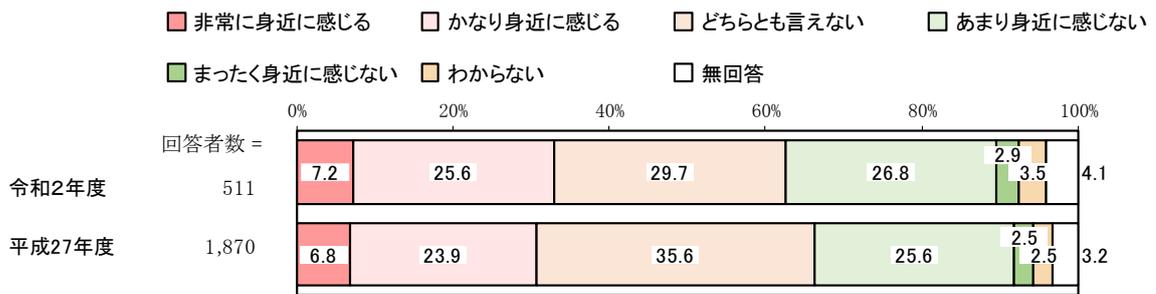
令和3年2月
高砂市

高砂市では、令和2年8月に、高砂市在住の18歳以上の方1,000人を無作為に抽出し、アンケートを郵送する方法で市民の人権意識調査を実施し、511人の方から回答をいただきました。
(回答率51.1%)

「人権全般」について

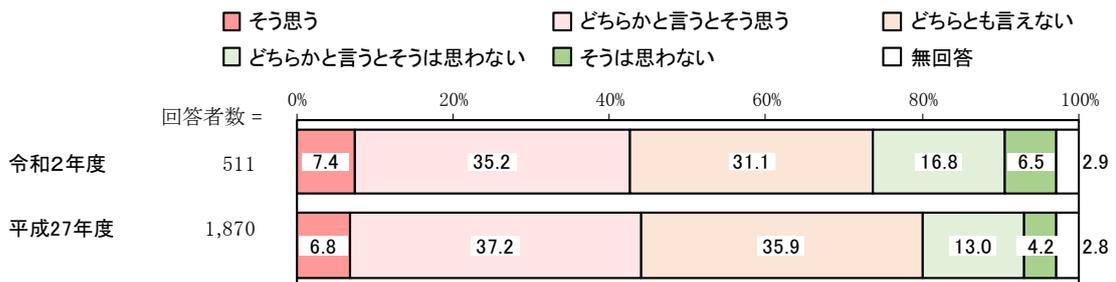
問 あなたは、「人権」をどのくらい身近な問題として感じておられますか。(単数回答)

人権を“身近に感じる”人の割合は平成27年と大きく変化はしていません。

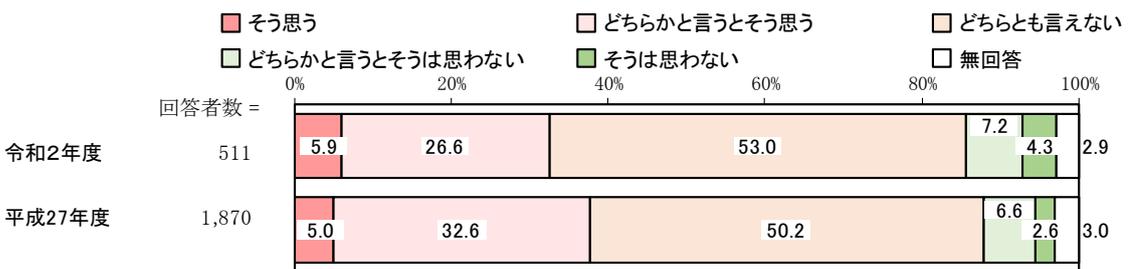


問 次の①～④について、あなたはどのように思われますか。(単数回答)

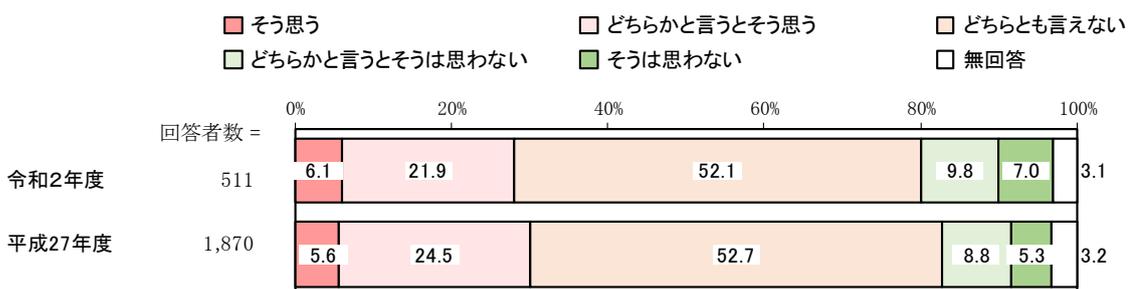
① 今の日本は、人権が尊重されている社会である



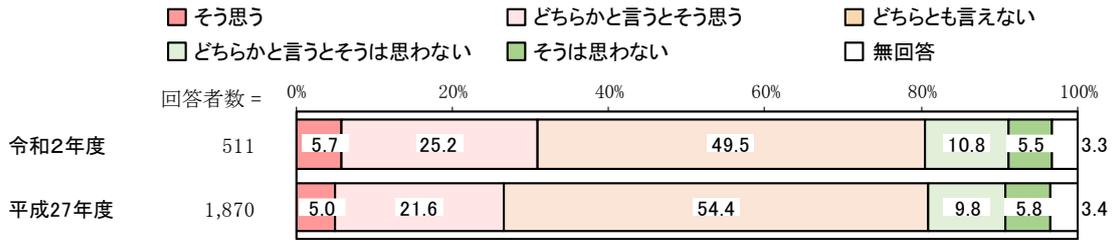
② 今の高砂市は、人権が尊重されている市である



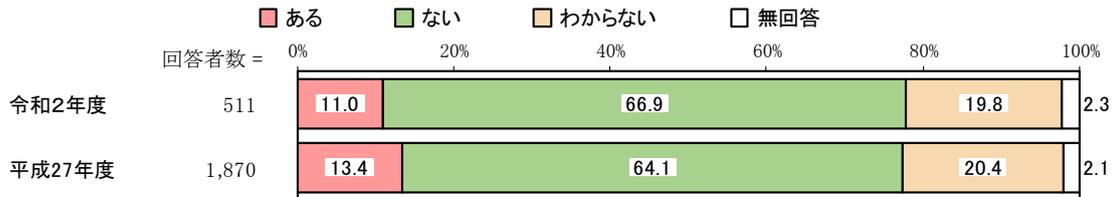
③ 市民一人ひとりの人権意識は5、6年前に比べて高くなっている



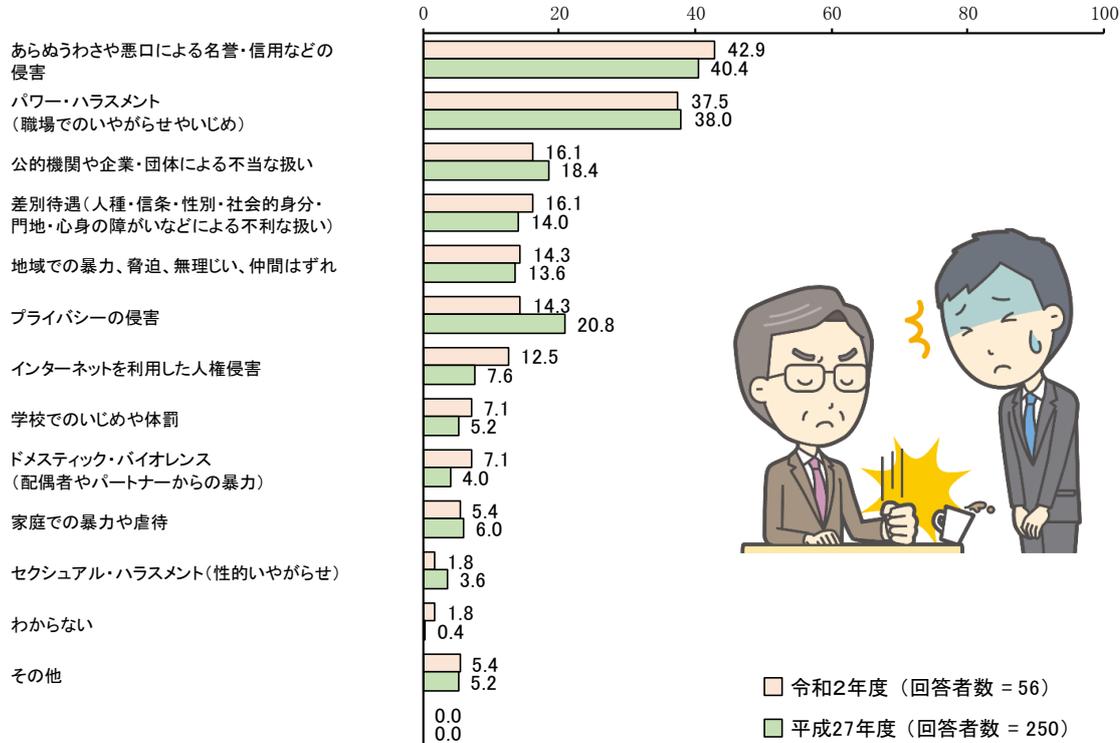
④ 5、6年前に比べ人権が侵害されることは減っている



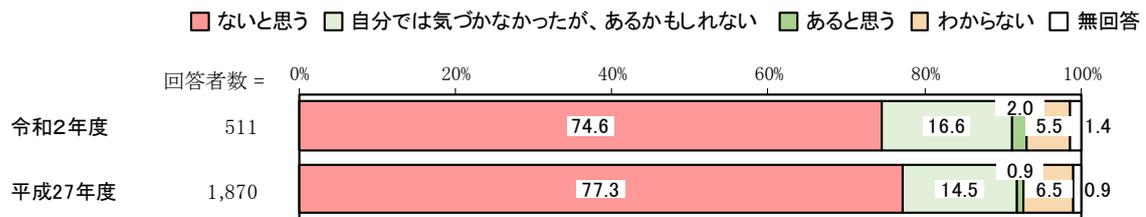
問 ここ5、6年以内に自分の人権が侵害されたと感じたことがありますか。(単数回答)



問 (「ある」と回答した人) それは、どのような人権侵害でしたか。(複数回答)

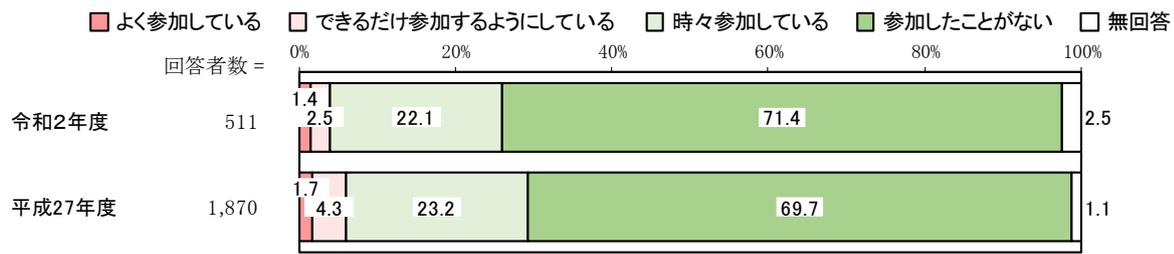


問 あなたは、ここ5、6年以内に他人の人権を侵害したことがありますか。(単数回答)

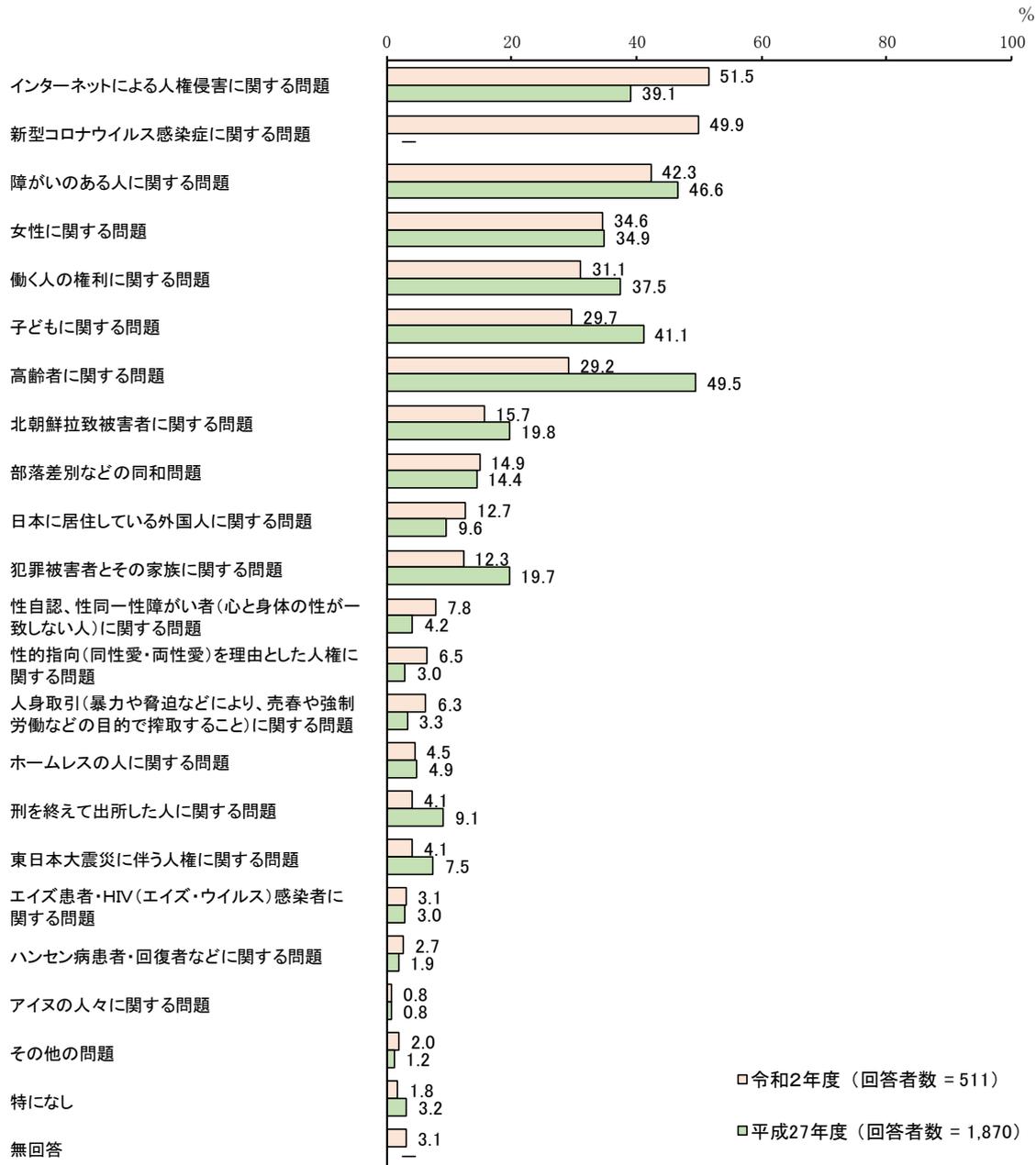


人権に関する状況については、概ね肯定的に捉えている人が多く、また人権侵害を受けた人の割合も減少しています。もっとも、本市を人権が尊重されている市ととらえている人は、平成27年より減少しており、人権意識啓発の必要性は従来通り高くなっています。

問 人権についての学習会、講演会、研修会、講座などに参加されたことがありますか。
(単数回答)



問 特に関心をお持ちのものをあげてください。(複数回答)

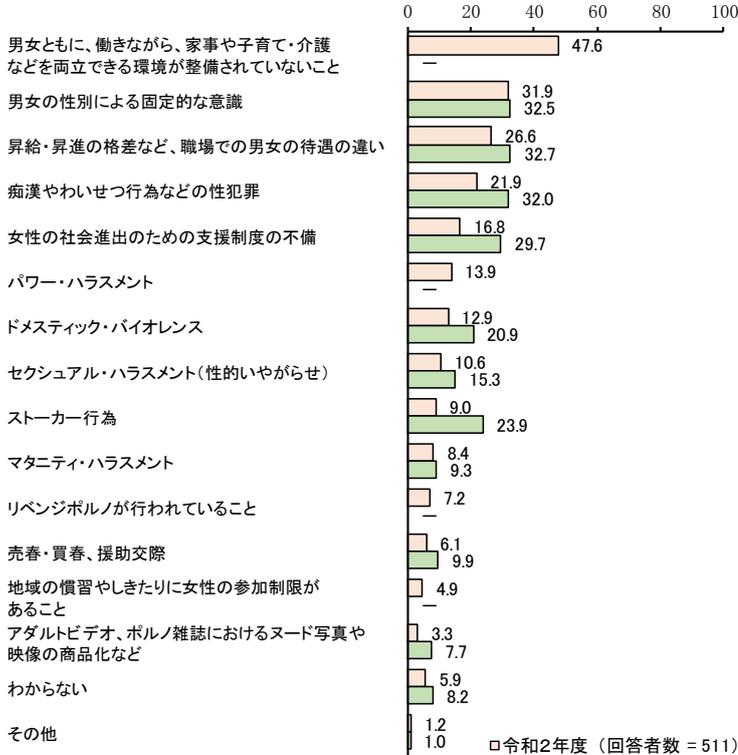


関心のある人権問題として、「インターネットによる人権侵害」の割合が、前回よりも大きく増加しており、インターネットが社会に浸透したことによる問題が顕在化しています。人権侵害の被害者にも、加害者にもならないために学習会等への参加のための環境づくり等、人権意識を高める方策が求められます。

人権について問題と思われること

問 人権上、あなたが特に問題があると思われること（複数回答）

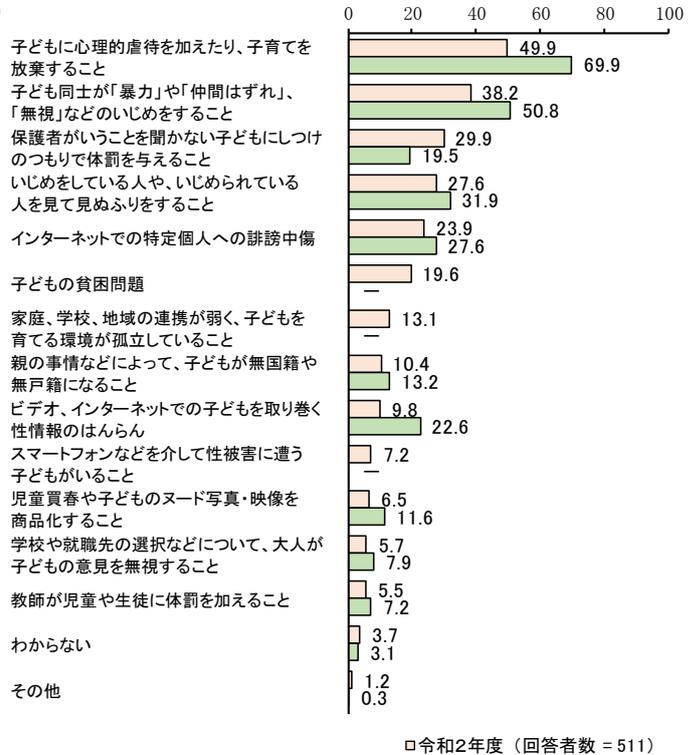
①女性に関する人権問題



□令和2年度（回答者数 = 511）

□平成27年度（回答者数 = 1,870）

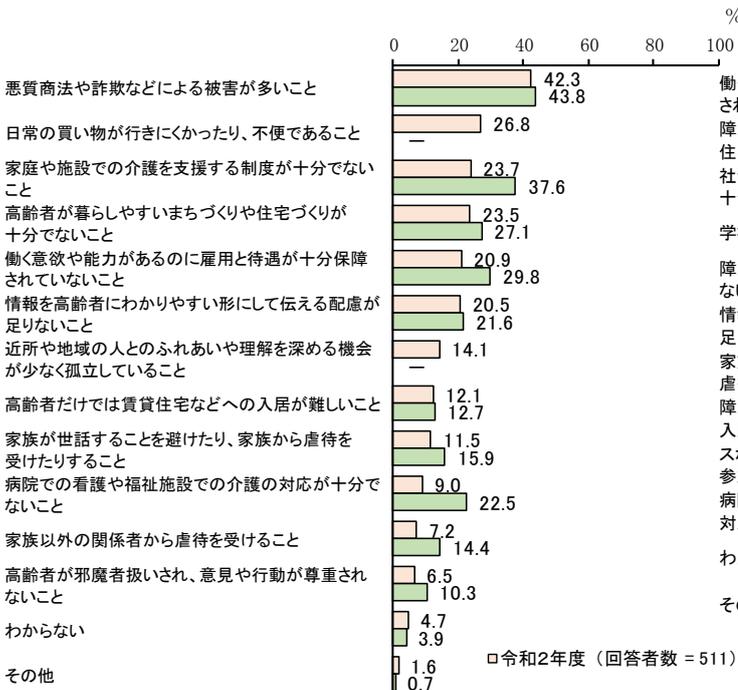
②子どもに関する人権問題



□令和2年度（回答者数 = 511）

□平成27年度（回答者数 = 1,870）

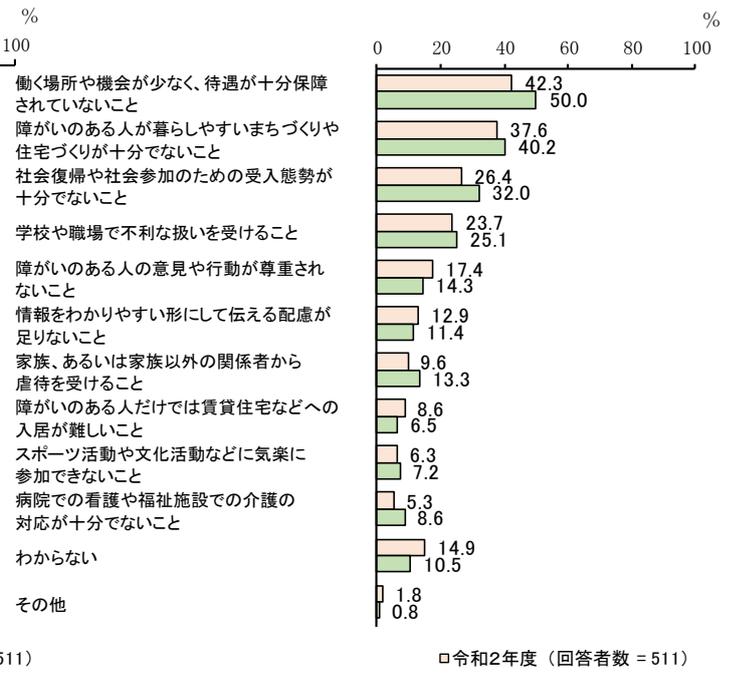
③高齢者に関する人権問題



□令和2年度（回答者数 = 511）

□平成27年度（回答者数 = 1,870）

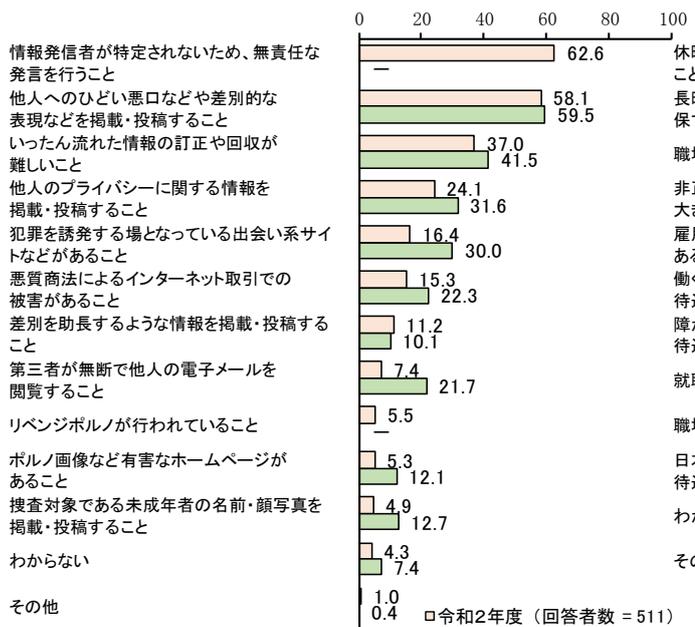
④障がいのある人に関する人権問題



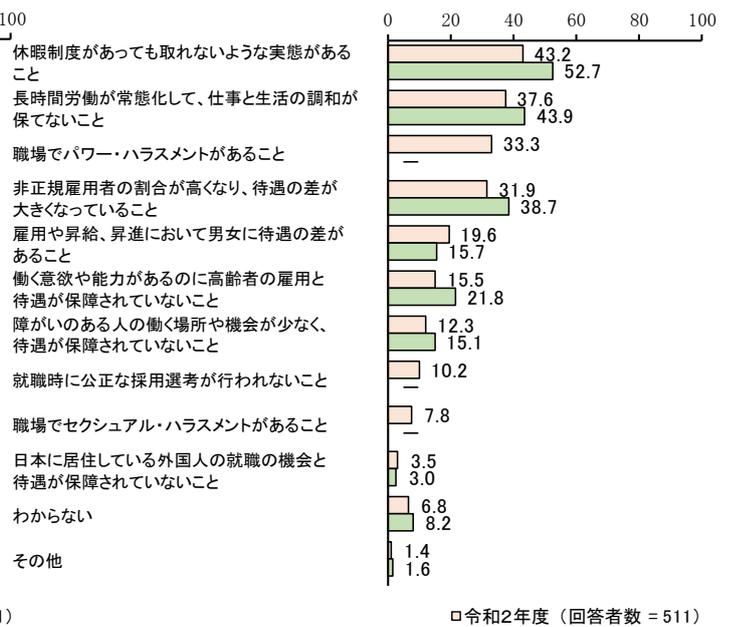
□令和2年度（回答者数 = 511）

□平成27年度（回答者数 = 1,870）

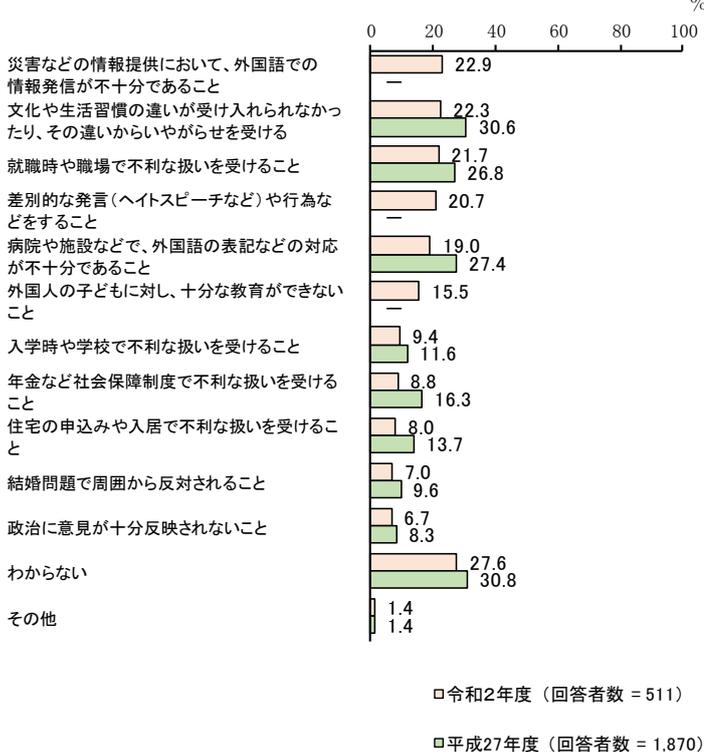
⑤ インターネットによる人権問題



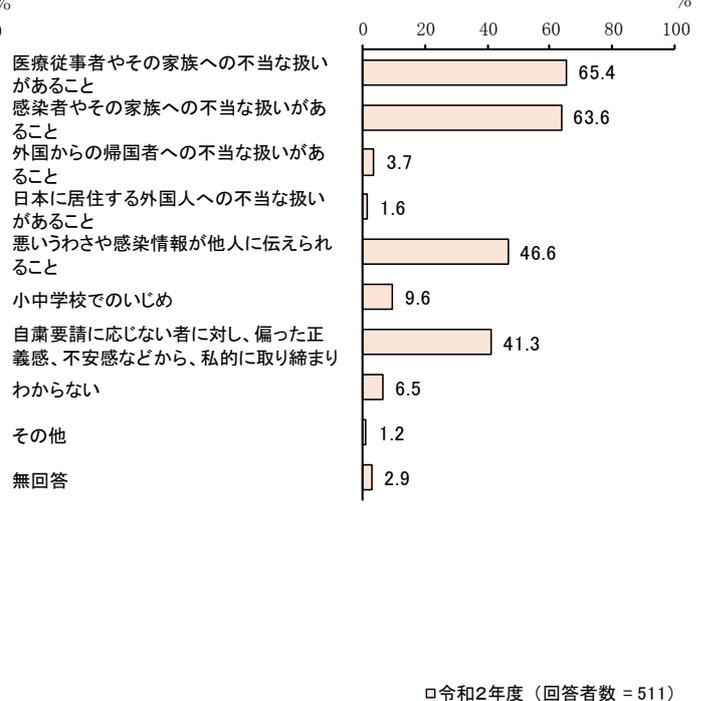
⑥ 働く人の人権問題



⑦ 外国人居住者の人権問題



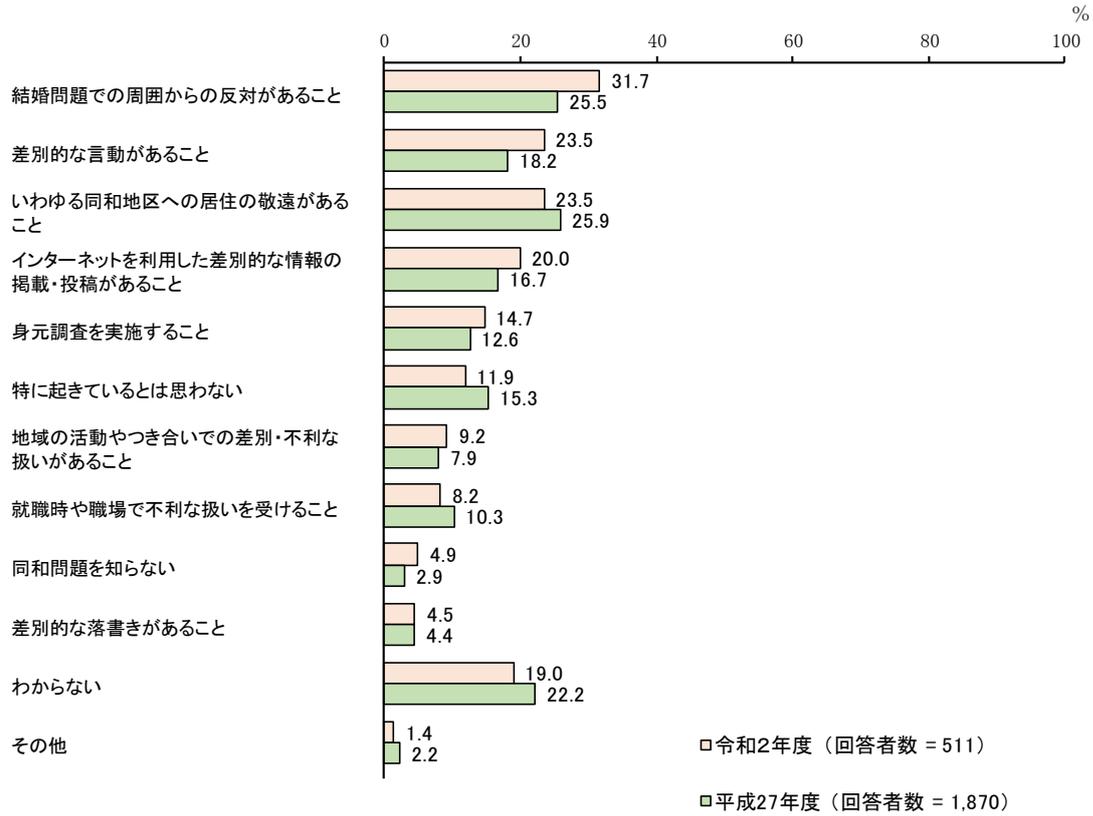
⑧ 新型コロナウイルス感染症による人権問題



人権上問題となっていることは、平成 27 年調査と比較すると減少している項目が多くなっていますが、各人権問題において引き続き問題がみられます。全ての人が互いに人権を尊重しあう社会を築くために、それぞれの人権問題が当事者においては、切実かつ深刻な問題であることを認識し、理解を深めることが必要です。

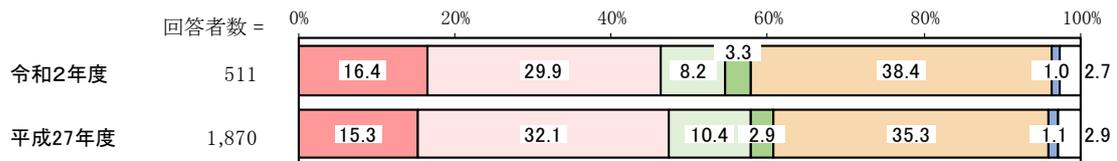
新型コロナウイルスは新しい病原体であるために日々情報が新しくなり、デマなどと混ざり合って誤解を生みます。市民への正確な情報発信に努めるとともに、恐怖心や不安が他者への攻撃にならないよう啓発していくことが必要です。特に、感染から回復したり海外から一時帰国したりした児童生徒については、新型コロナウイルス感染症を理由とした偏見やいじめが生じないように十分配慮することが必要です。

問 同和問題に関して、どのような人権問題が起きていると思われますか。(複数回答)



問 仮に、同和地区出身者と結婚しようとしたとき、親や親戚から反対を受けたらどうしますか。(単数回答)

- 自分の意志を貫いて結婚する
- 親の説得に全力を傾けた後、自分の意志を貫いて結婚する
- 家族や親戚の反対があれば、結婚しない
- 絶対に結婚しない
- わからない
- その他
- 無回答

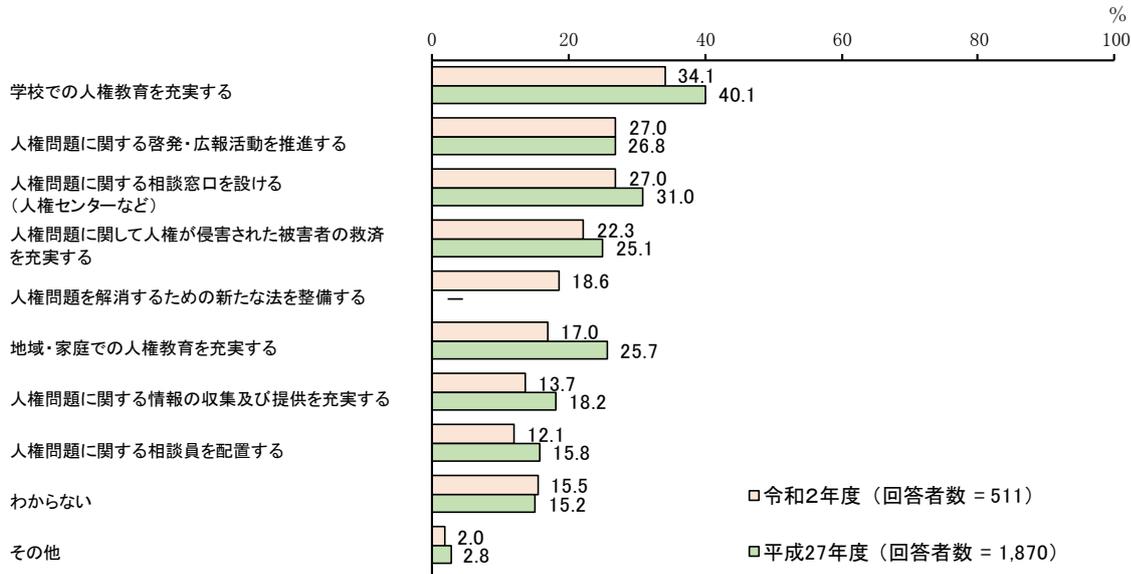


同和問題に関する人権問題については、結婚問題と差別問題が多くなっており、また平成27年度調査よりも割合が高くなっています。

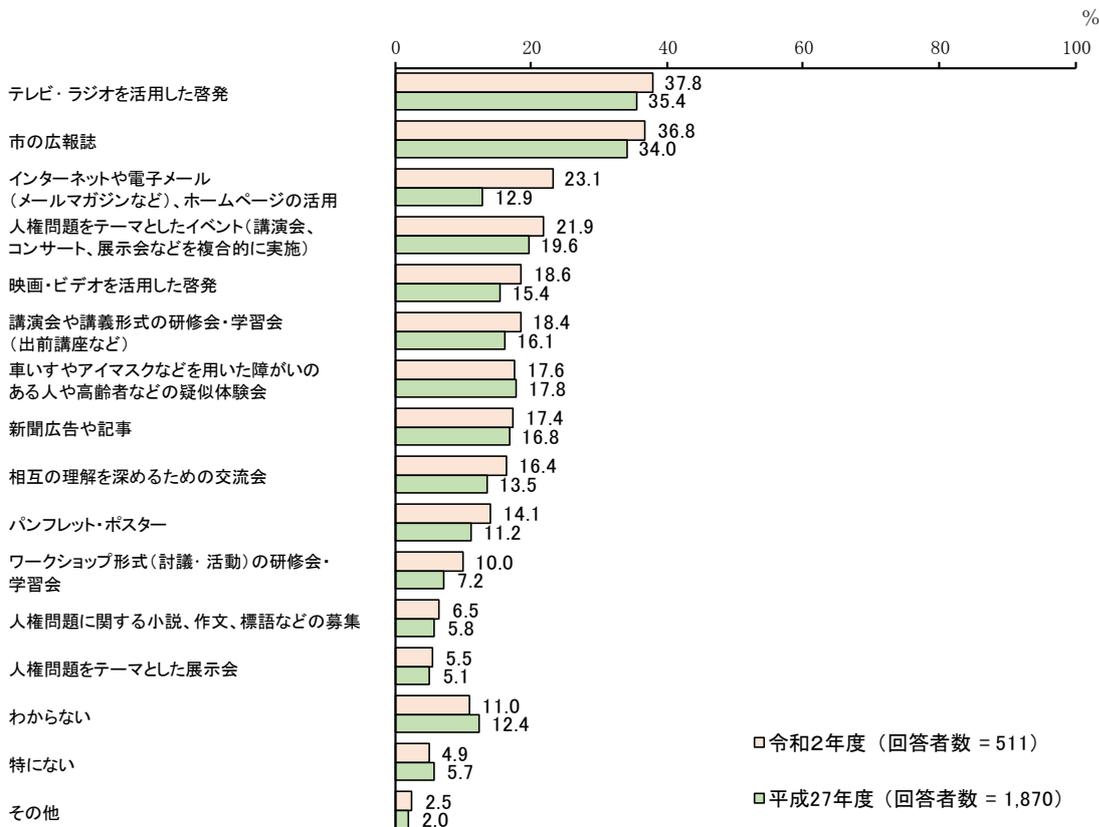


人権を尊重するまちの実現に向けて

問 人権問題を解決するために必要と思われることは何ですか。(複数回答)



問 人権啓発を進めるためには、どのような啓発活動が効果的と思われますか。(複数回答)



詳しい調査結果は、高砂市のホームページをご覧ください。

高砂市 人権意識調査 調査結果報告書 【概要版】

編集：高砂市福祉部人権推進室 高砂市荒井町千鳥1丁目1番1号(市役所西庁舎2F)
 電話：079-443-9060 FAX：079-443-3144 E-mail：tact2551@city.takasago.lg.jp